

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所  
2019年度 パフォーマンス向上会議情報(2019年7月29日(月)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2019年7月29日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	【1, 2号機排気筒解体工事に用いる筒身解体装置の動作確認中におけるチップソーの不具合について】 1, 2号機排気筒解体工事に用いる筒身解体装置の動作確認において、内周切断装置のチップソーの4台中1台が停止しないことを確認。 内周切断装置の制御盤のリレースイッチを交換し、復旧済。	GⅢ	7月24日
2	【多核種除去設備管理業務における体調不良者の発生について】 廃スラッジ一時保管施設において、多核種除去設備の高性能容器(HIC)の汚染確認を行っていた協力企業の放射線管理員の体調不良が発生。 救急医療室にて医師より熱中症Ⅰとの診断を受け、処置後に帰宅。	GⅢ	7月24日